

キッズ科学教室
Kids science club

徳島県立あすたむらんど
Tokushima science museum

[実施日]

2019年4月13日～2019年6月29日

[実施場所]

徳島県立あすたむらんど 子ども科学館

[関連の深い Goal]

Goal 4 質の高い教育をみんなに

Goal 6 安全な水とトイレを世界中に

[実施報告]

キッズ科学教室は少人数の子どもたちに対して、継続的な教室を開くことで科学に対する興味や関心を深めるとともに、きめ細やかな指導を通して豊かな想像力を育むことを目的として毎年実施しています。期間中4回の教室を開催しており、その中で一貫したテーマを「水の性質を知る」こととして、化学や物理、地学など様々な視点から実験を通じた体験型学習を行いました。対象は小学校3年生から中学校3年生の合計20名でした。参加者はpHや溶液とはなにかや、比重と粘度など教科書の範囲を超えた深い知識を学びました。小学生はキーワードとして、中学生は学習した内容の派生として水の性質に対する知識を付けてもらったと感じています。こうした取り組みの中で生活の中に身近にある水の大切さや生物にとっての水の役割、大地や地球環境に対する水の働きなど、地球上での水の大切さを参加者に訴え、理解していただけたと感じています。参加者は得た知識を家族に披露しただけでなく、学校へ提出する学習ノートにまとめた方、自由研究としてさらに深めた方などがいらっしゃいました。キッズ科学教室は11月よりアドバンストコースとして、対象年齢を高くした教室が開かれます。そこではより生活に寄り添った水について、高度なレベルの実験を通して学んでいただく予定です。今後もこうしたレベルの高い教育活動を通して、参加者の方に持続可能な社会の開発についても考えていただく機会としていきます。



身近な材料で実験モデルの工作を行ったり、観察をしました。